

図書だより



朝・晩の気温もさがり、いよいよ秋が深まってきたね。「スポーツの秋」、「食欲の秋」、「芸術の秋」、そして「読書の秋」などいろいろありますが、みなさんはどのような秋を過ごしていますか。さて、「本は心の栄養」と言われるのを知っていますか。「書物は、人の精神の食糧なり。一日食せざれば人の肉体餓うるがごとく、一日読書せざれば人の精神は餓えむ。」これは明治・大正の文学者、大町桂月さんの言葉です。この言葉は書物と読書が私たちの精神的な栄養であることを伝えています。書物との触れ合いを大切にせつ日々の読書を通じて私たちの精神に必要な栄養を摂取しましょう！

9月の統計



学年別貸出冊数			合計
1年	2年	3年	
152冊	124冊	119冊	395冊

最多貸出クラス		1~2	60冊
学年別	ベスト	リーダー	
1~2(男子)	15冊		
2~3(女子)	18冊		
3~3(女子)	14冊		

ご協力
ありがとうございました

9月19日～10月11日まで「よみくじをひいて、本を読もう！」というイベントを行いました。くじをひいて図書委員おすすめの本を読み、その本を読んだ感想を読書感想カードに記入してもらいました。今までには図書委員のおすすめ本を紹介するだけでは読んでくれた人がどう感じたのかを知る機会がなかったのですが、今回相互でやり取りする企画を初めて行いました。その結果、たくさんの人人が読書感想カードの記入に協力してくれました。協力してくれたみなさんありがとうございます。図書委員のおすすめ本の表紙と一言コメントとともに、本ごとの読書感想カードを図書館の廊下側の掲示板に掲示しています。今回は本を借りなかつた人たちも、どんな本が紹介されて読者はどんなふうに感じているかをぜひ見に来てください。紹介した本はすべて図書館にある本なので、気になった人は本を借りてくださいね。

～蔵書点検がわりました～

蔵書点検とは図書館の蔵書がきちんと館内にあるかどうか確かめる一年に一度必ず行う大切な作業です。今年度の不明図書は13冊でした。不明本は貸出処理（バーコード読み取り）がうまくできなかつたり、貸出処理を忘れて館外へ本を持ち出してしまうなどのことから生じてしまう現象です。不明本の検索は引き続き行ないますが、教室など学校内で図書館の本を見かけたら、図書館まで持ってきてください。不明本のリストは図書館内に掲示します。よろしくお願いします。

～新着図書からおすすめ本～

『数学者図鑑』／本丸謙
みんなさんは数学者の名前を何人くらい言えますか？ピタゴラスの定理」のピタゴラス、万有引力の発見者のニュートンや世界3代数学者の1人アルキメデスなどでしょうか。この本では32人の数学者が紹介されていて、数学者的人生と功績を特徴をどうぞ詳しく解説しています。残念ながら日本人の数学者は紹介されませんが、看護師ナインゲールや『不思議の国のアリス』の作者ルイス・キャロルも数学者として紹介されています。